

## 株主MEMO

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
定時株主総会基準日	毎年6月30日
剰余金の配当の基準日	毎年6月30日および中間配当の支払を行うときは毎年12月31日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〔郵便物送付先〕 〔電話お問合せ先〕	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-232-711 (通話料無料)
	株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行の電話及びインターネットでも24時間承っております。 電話 (通話料無料) 0120-244-479 (本店証券代行部) 0120-684-479 (大阪証券代行部) インターネットホームページ <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店
公 告 方 法	公告は電子公告により行う。 やむを得ない事由により、電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行う。 公告掲載URL <a href="http://www.hikaku.com/">http://www.hikaku.com/</a>

## 株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、下記の方法にてアンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、  
アクセスコード入力後に表示される  
アンケートサイトにてご回答ください。  
所要時間は5分程度です。

 <http://www.e-kabunushi.com>  
アクセスコード **2477**

 携帯電話からもアクセスできます  
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

 空メールによりURL自動返信  
kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

- アンケート実施期間は、本報告書がお手元に到着してから約2ヶ月間(2007年5月20日まで)です。
- ご回答いただいた方の中から抽選で簿勘(図書カード500円)を贈呈させていただきます

 ※本アンケートは、株式会社エーツーメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。  
(株式会社エーツーメディアについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」  
TEL:03-5777-3900 MAIL:info@e-kabunushi.com

<http://www.hikaku.com/>

## 第4期 中間報告書

2006年7月1日~2006年12月31日

氾濫する情報の交通整理役を中立的な立場から行い、  
消費者の生活に指針を提供することで、  
社会への貢献を果たします。

「パソコンを買う」「学校を選ぶ」「旅行先を決める」  
「夕食のメニューを決める」。

私たちは常に大小の決断を下しており、毎日が比較の連続だと言えます。

インターネットが出現する前は、何か決断をする際に新聞・雑誌やテレビなどの受動的な限られた情報に頼っていました。あるいは、自らの足でお店に行ってカタログを集めたり、電話で資料請求をしたりと何かと時間や労力をかけていました。しかし、欲しいと思ったその瞬間に情報を知ることはできずに結局は勢いや勘で心細い決断を強いられてきました。

インターネット社会において、決断を素早く的確にサポートするのが比較サイトの使命だと考えております。

当社はこのようなニーズに対し、比較サイトの運営者として、中立・公正なサービスの提供を心がけるとともに、より生活に密着したサービスの提供を行いたいと考えております。

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第4期中間期の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。当社の事業領域でありますインターネット関連市場においては、拡大基調が続き、当社の主要事業であるインターネット広告事業においては、総合比較サイトとしてのメディア価値を最大にするべく、さらなるサービスの拡充を図ってまいりました。その結果、サービス数が56となり、当社サイトへの訪問者数、利用者数も堅調に増加いたしました。

しかしながら、当中間連結会計期間中には、当社を取り巻く環境は前期の状況から大幅に変化し、当社主力サービスの売上が急減したことなどから、当連結会計年度業績予想の下方修正を行い、株主の皆様には大変なご心配、またご迷惑をおかけいたしております。

現在、中長期的な成長を見据え、全社一丸となり業務に邁進しており、この結果株主の皆様には、株主価値の向上という形でお応えできると確信しております。

株主の皆様におきましては、何卒ご理解、ご支援を賜れますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役社長

渡邊 哲男

# Business Summary

## 営業の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景とした設備投資の増加や雇用環境の改善が見られ、景気は堅調に推移しているものの、日銀のゼロ金利政策の解除に伴う景気への先行き不安感がわずかながら生じております。

当社の事業領域であるインターネット関連市場においては、インターネット利用人口が引き続き増加を続け、それに伴ってブロードバンド利用者数も着実に増加を続けており、ますますインターネットが消費者の生活の中でメディアとしての地位を確立しつつあります。

また広告市場においては、インターネット広告の事業規模がラジオ広告の事業規模を上回り、インターネットの広告媒体としての存在価値が確立しつつある一方で、多くの企業がインターネット広告に参入した結果、競争が激化しつつあります。

このような環境の中で、当社グループにおきましては、主要事業であるインターネット広告事業において、総合比較サイトとしてさらなるサービスの拡充を図るべく、新規サービスの開発を進めるとともに、既存サービスの改善を実施し、当社サイトのメディア媒体としての価値向上を図り、収益源の多様化を図ってまいりました。

しかし当社グループのサービスのうち、大きな比重を占めている「証券会社比較サービス」の対象となるインターネット証券口座の新規開設数が以前に比べ急減したことに伴う売上高の減少をカバーするにはいたらず、またサービス拡充に向けた人員増に対応するための本社移転等による販売費及び一般管理費の増加が発生いたしました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は184,733千円（前年同期比30.3%減）、営業損失は21,915千円（前年同期は137,596千円の営業利益）、経常損失は21,187千円（前年同期は137,356千円の経常利益）、中間純損失31,125千円（前年同期は80,600千円の中間純利益）となりました。

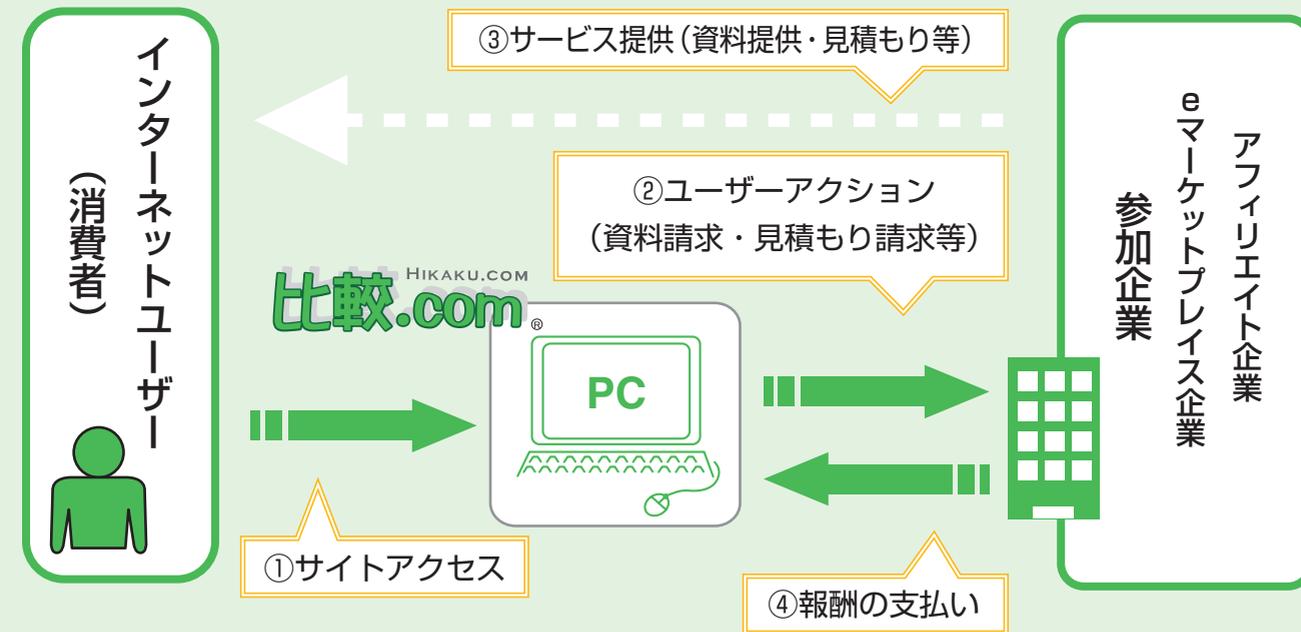
通期の見通しといたしましては、下期においてもインターネット広告市場の規模拡大が続く一方で、さらなる競争の激化が予想されます。

こうした状況の下当社グループでは引き続き既存サービスのコンテンツ内容の充実と、その周辺に位置する関連分野の新規サービス開発、新たなカテゴリーの開拓等総合比較サイトとしてのポジションを確固たるものにするため、積極的な投資を実行し、事業基盤の確立に邁進していく所存です。

# Business Model

## ビジネスモデル

当社は、「購入意欲の強い消費者」をサイトに集め、その広告に対する成果に応じて参加企業およびアフィリエイト企業、eマーケットプレイス企業より報酬を受けるアフィリエイト広告業務を中心としたビジネスモデルを構築しております。



## トピックス

### サイトリニューアル



総合比較サイトとして今後も拡大していく比較サービスを、ユーザーがより便利にご利用いただけるよう、下記の点のリニューアルをいたしました。

■サイト内のどのページを閲覧していても、簡単に他のカテゴリーのサービスに移動できるようプルダウン表示のナビゲーションを設置し、またトップページには全てのカテゴリー枠を設け、比較.com内の全てのサービス名を表示することで、一目でサービス構成が分かるようユーザーの利便性向上を図りました。

■各サービス毎の「おすすめサービス」では、関連性のある他サービスを表示し、総合比較サイトとして展開中の全サービスの間で、シナジー効果をより高められるよう導線を新たに整備いたしました。

### CMS導入

新規比較サービスを量産するためCMSを導入。この導入により、ニッチなサービスコンテンツの開発スピードが格段に速くなり、インターネット広告で有効なロングテールの収益開拓を進めてまいります。

# 2006

7月

8月

9月

10月

11月

12月

## 新規サービス一覧

### NEW! 11/16 リリース 日経225mini比較

既存の日経225比較サービスとは別に、新たな投資手段のひとつである「日経225mini」の比較サービスをリリース。これにより、投資関連サービスの軸が広がりました。



### NEW! 11/1 リリース 会議室・貸会場比較

企業における会議・研修・セミナー等、会議スペースへのニーズに向け、目的に合った貸会場を簡単に検索することを可能にしたサービスです。



### NEW! 11/20 リリース 研修会社比較

拡大基調にある企業向け研修サービス市場を背景とし、研修会社の比較サービスをリリースしました。新しい検索機能も追加するなど、より利便性の高いサービスとなっております。



旅行 ショッピング 生活 学び 自動車・バイク 投資 保険 金融 不動産 ビジネス エンターテイメント

### NEW! 12/1 リリース 高速バス比較

旅行の際の交通手段である高速バスの比較サービスで、旅行関連のサービス拡充のひとつとして、リリースいたしました。



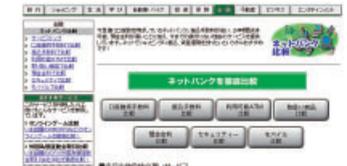
### NEW! 11/30 リリース ブランド品一括見積もり比較

一般消費者を対象に、バッグ、時計、ジュエリーなどブランド品の買取査定を複数社に一括で依頼できるサービスです。



### NEW! 11/30 リリース ネットバンク比較

ニーズの高いネットバンクに關し、サービス面や手数料など、多方面から比較の切り口を提供し、ユーザビリティの高いサービスとなっております。



## メディアとしての媒体価値 最大化へ！

ロボット型比較検索エンジンを駆使し、データベースの最大化および生産性の最適化を図り、インターネットユーザーに最適な選択を提供できる媒体を目指します。

### インターネットユーザー

**Best Select** ユーザーにとっての最適な選択を提供します。

#### Longtail

比較サービス数の最大化

サービスの横展開

#### Usability

比較検索軸数・データベースの最大化

サービスの深堀

#### CGM

クチコミ

#### New Service

モバイルサービス

サービスの新領域

## Technology

Robot engine

データベースの最大化  
生産性の最大化 **quality**

ユーザビリティの最大化 **CMS**

### 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	前期
	2006年12月31日現在	2005年12月31日現在	2006年6月30日現在
(資産の部)			
流動資産	1,852,773	255,712	1,980,712
固定資産	57,455	11,610	47,137
資産合計	1,910,229	267,323	2,027,850
(負債の部)			
流動負債	40,812	96,021	127,613
負債合計	40,812	96,021	127,613
(資本の部)			
資本金	—	23,000	—
利益剰余金	—	148,302	—
資本合計	—	171,302	—
負債・資本合計	—	267,323	—
(純資産の部)			
株主資本	1,869,417	—	1,900,237
資本金	703,000	—	703,000
資本剰余金	994,000	—	994,000
利益剰余金	172,417	—	203,237
純資産合計	1,869,417	—	1,900,237
負債・純資産合計	1,910,229	—	2,027,850

### 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

科目	当中間期	前中間期	前期
	2006年7月1日~ 2006年12月31日	2005年7月1日~ 2005年12月31日	2005年7月1日~ 2006年6月30日
売上高	184,238	264,850	538,827
売上原価	27,225	12,901	30,953
売上総利益	157,013	251,948	507,873
販売費及び一般管理費	178,958	114,269	254,537
営業利益	△ 21,944	137,679	253,336
営業外収益	1,027	150	6,429
営業外費用	—	6	24,438
経常利益	△ 20,917	137,823	235,327
特別損失	—	—	2,193
税引前中間 (当期) 純利益	△ 20,917	137,823	233,133
法人税、住民税及び事業税	571	56,345	100,745
法人税等調整額	9,330	398	△ 3,625
中間 (当期) 純利益	△ 30,819	81,079	136,014
前期繰越利益	—	67,222	—
中間 (当期) 未処分利益	—	148,302	—

### 株主資本等変動計算書 当中間期 (2006年7月1日~2006年12月31日)

(単位：千円)

科目	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
2006年6月30日 残高	703,000	994,000	203,237	1,900,237	1,900,237
中間会計期間中の変動額					
新株の発行					
中間純損失 (△)			△ 30,819	△ 30,819	△ 30,819
中間会計期間中の変動額合計			△ 30,819	△ 30,819	△ 30,819
2006年12月31日 残高	703,000	994,000	172,417	1,869,417	1,869,417

## 連結財務諸表

### □ 連結貸借対照表 (要旨)

科目	当中間期		科目	当中間期	
	2006年12月31日現在	前期 2006年6月30日現在		2006年12月31日現在	前期 2006年6月30日現在
<b>(資産の部)</b>					
流動資産		1,982,734	流動負債	40,847	127,660
現金及び預金	1,809,224	1,922,093	負債合計	40,847	127,660
売掛金	40,579	40,866	<b>(純資産の部)</b>		
その他	5,525	20,397	株主資本	1,868,086	1,899,211
貸倒引当金	△ 852	△ 622	資本金	703,000	703,000
固定資産	54,455	44,137	資本剰余金	994,000	994,000
有形固定資産	16,589	2,633	利益剰余金	171,086	202,211
投資その他の資産	37,865	41,504	純資産合計	1,868,086	1,899,211
資産合計	1,908,933	2,026,871	負債・純資産合計	1,908,933	2,026,871

### □ 連結損益計算書 (要旨)

科目	当中間期		科目	当中間期	
	2006年7月1日~ 2006年12月31日	前期 2005年7月1日~ 2005年6月30日		2006年7月1日~ 2006年12月31日	前期 2005年7月1日~ 2005年6月30日
売上高	184,733	538,870	売上高	184,733	538,870
売上原価	27,225	30,953	売上原価	27,225	30,953
売上総利益	157,507	507,917	売上総利益	157,507	507,917
販売費及び一般管理費	179,423	254,875	販売費及び一般管理費	179,423	254,875
営業利益又は損失(△)	△ 21,915	253,041	営業利益又は損失(△)	△ 21,915	253,041
営業外収益	727	5,979	営業外収益	727	5,979
営業外費用	—	24,671	営業外費用	—	24,671
経常利益又は経常損失(△)	△ 21,187	234,349	経常利益又は経常損失(△)	△ 21,187	234,349
特別損失	—	2,193	特別損失	—	2,193
税金等調整前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 21,187	232,155	税金等調整前中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 21,187	232,155
法人税、住民税及び事業税	606	100,791	法人税、住民税及び事業税	606	100,791
法人税等調整額	9,330	△ 3,625	法人税等調整額	9,330	△ 3,625
中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 31,125	134,988	中間(当期)純利益又は中間純損失(△)	△ 31,125	134,988

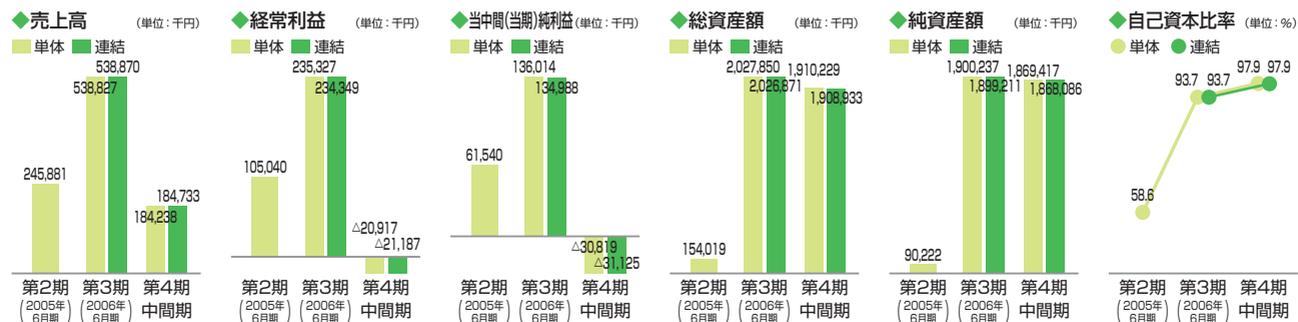
### □ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要旨)

科目	当中間期 2006年7月1日~ 2006年12月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 100,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 12,370
財務活動によるキャッシュ・フロー	—
現金及び現金同等物の増加額又は減少額	△ 112,868
現金及び現金同等物の期首残高	1,922,093
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,809,224

### □ 連結株主資本等変動計算書 当中間連結会計期間(2006年7月1日~2006年12月31日) (単位:千円)

科目	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計	
2006年6月30日 残高	703,000	994,000	202,211	1,899,211	1,899,211
中間連結会計期間中の変動額					
中間純損失(△)			△ 31,125	△ 31,125	△ 31,125
中間連結会計期間中の変動額合計			△ 31,125	△ 31,125	△ 31,125
2006年12月31日 残高	703,000	994,000	171,086	1,868,086	1,868,086

## 財務ハイライト



## 株式の状況 (2006年12月31日現在)

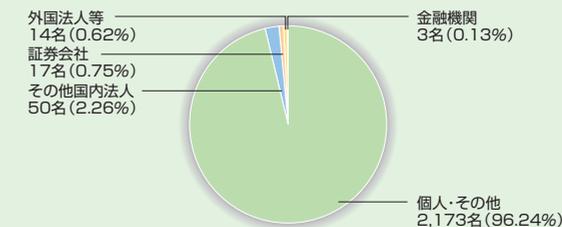
### ■ 株式の状況

発行可能株式総数 ..... 100,000株  
 発行済株式総数 ..... 31,380株  
 株主数 ..... 2,257名

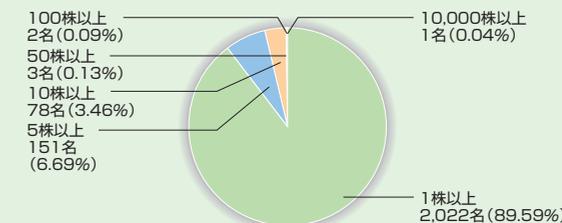
### ■ 大株主の状況 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	議決権比率(%)
渡邊哲男	25,300	80.62
日本証券金融株式会社	320	1.01
福岡範洋	240	0.76
エムエルアイイーエフジーノントリーキャストディーアカウント 常任代理人 メリルリンチ日本証券株式会社	65	0.20
マネックス証券株式会社自己	63	0.20
菅井由美子	54	0.17
伊藤良則	45	0.14
大和証券株式会社	42	0.13
クレディスイスインターナショナル 常任代理人 シティバンク・エヌ・エイ東京支店	42	0.13
野村證券株式会社	41	0.13

### ●所有者別株主分布状況



### ●所有株数別株主分布状況



## 会社概要 (2006年12月31日現在)

■ 会社名	比較.com株式会社 (Hikaku.com Corporation)
■ 本社所在地	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-2-1-3 恵比寿NRビル7F
■ 設立	2003年8月4日
■ 資本金	7億300万円
■ 代表取締役社長	渡邊 哲男
■ 従業員数	23名
■ 主な事業内容	総合比較サイトの運営およびロボット型比較検索エンジンの開発

### ■ 役員

代表取締役社長	渡 邊 哲 男
取締役	福 岡 範 洋
取締役	鈴 鹿 勝 章
監査役	風 間 常 勤
監査役	松 澤 進
監査役	林 讓